

別表 1

要件工事及び基準点算出表 (チェックリスト)

区分	番号	工事内容	基準点	数量 (単位)	工事点	
減災対策	1-1	住宅内に防災ベッドを設置する工事	10 点/箇所	箇所	点	
	1-2	住宅内に耐震シェルターを設置する工事	10 点/箇所	箇所	点	
	1-3	居室部分を補強する工事	10 点/箇所	箇所	点	
寒さ対策・断熱化 (ヒートショック対策)	2-1	やまがた省エネ健康住宅の認証を受けた改修工事	10 点/工事	工事	点	
	2-2	外部に面する住宅の開口部に別表 2(1)の基準を満たす建具を設置する工事	5 点/箇所	箇所	点	
	2-3	熱交換換気システムを設置する工事	4 点/箇所	箇所	点	
	2-4	住宅の既存部分の外気と接する外壁、天井、床等に別表 2(2)の基準を満たす断熱材を使用する工事	2 点/m ²	m ²	点	
	2-5	浴室、脱衣室、トイレ、廊下のいずれかに設備工事を伴う暖房機器を設置する工事	10 点/箇所	箇所	点	
バリアフリー化	3-1	住宅内の廊下又は出入口の幅を拡張する工事	10 点/m ²	m ²	点	
	3-2	勾配の緩い階段に交換又は改良する工事	10 点/箇所	箇所	点	
	3-3	浴室を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
		(1) 浴室の床面積を増加させる工事	10 点/m ²	m ²	点	
		(2) 浴槽のまたぎ高さを低くする工事	10 点/箇所	箇所	点	
		(3) 固定式の移乗台、踏み台その他の浴槽の出入りを容易にする設備を設置する工事	2 点/箇所	箇所	点	
	3-4	便所を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
		(1) 便所の床面積を増加させる工事	10 点/m ²	m ²	点	
		(2) 便器を座便式のものに取り替える工事	10 点/箇所	箇所	点	
	3-5	居室、便所、浴室、脱衣所若しくは玄関又はこれらを結ぶ経路に手すりを取り付ける工事				
		(1) 長さ 100 cm 以上の手すりを取り付けるもの	2 点/m	m	点	
	3-6	居室、便所、浴室、脱衣所若しくは玄関又はこれらを結ぶ経路の床の段差を解消する工事 (勝手口その他屋外に面する開口の出入口及び上がりかまち並びに浴室の出入口にあっては、段差を小さくする工事を含む。)				
		(1) 勝手口その他屋外に面する開口の出入口及び上がりかまち並びに浴室の出入口の段差を解消し、又は段差を小さくするもの	10 点/m ²	m ²	点	
		(2) (1)以外の部分の段差を解消するもの	5 点/m ² 又は 2 点/箇所	m ² 箇所	点	
	3-7	住宅の出入口の戸を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
(1) 開戸を引戸、折戸等に取り替える工事		5 点/箇所	箇所	点		
(2) 開戸のドアノブをレバーハンドル等に取り替える工事		1 点/箇所	箇所	点		
(3) 戸に戸車その他の戸の開閉を容易にする器具を設置する工事						
		ア 戸に開閉のための動力装置を設置する工事 イ 戸を吊戸方式に変更するもの ウ ア及びイ以外のもの	10 点/箇所 5 点/箇所 2 点/箇所	箇所 箇所 箇所	点	
3-8	居室、便所、浴室、脱衣所若しくは玄関又はこれらを結ぶ経路の床の材料を滑りにくいものに取り替える工事	1 点/m ²	m ²	点		
3-9	エレベーターや階段用昇降装置を設置する工事	10 点/箇所	箇所	点		
克雪化	4-1	住宅の屋根の雪下ろし作業の安全性を確保する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
		(1) 雪下ろし作業用命綱 (安全带) を固定するための金具を取り付ける工事	2.5 点/箇所	箇所	点	
		(2) 雪止めを設置し、又は取り替える工事				
			ア 累計 5m 未満 イ 累計 5m 以上	5 点 10 点		点
	4-2	住宅の屋根の雪を落ちやすくするため屋根を改良する工事であって、次のいずれかに該当するもの				
		(1) 屋根の勾配を大きくする工事	10 点/箇所	箇所	点	
(2) 雪が滑りやすい屋根材に改良する工事		10 点/箇所	箇所	点		
	(3) 屋根に雪割板を設置する工事	10 点/箇所	箇所	点		
4-3	住宅又は住宅の敷地内に融雪設備を設置する工事	10 点/箇所	箇所	点		
県産木材使用	5-1	住宅に県産木材の認証合板又は県産木材 (「やまがた県産材集成材」を含む。)を使用した工事	2.5 点/0.1 m ²	m ²	点	

※「1-1」から「1-3」は、公的機関により耐震実験を行い、

部分は 1 m²、1 m² 又は 0.1 m² 未満は切捨て

合計 点

安全性の評価を受けたものに限りです。

別表 2

寒さ対策・断熱化工事において定める建具及び断熱材の基準

区分	工事内容	基準
(1)建具	外窓交換	熱貫流率(W/m ² ・K) 3.5 以下
	内窓設置	複層ガラス入りの内窓を設置する工事
(2)断熱材	屋根	熱抵抗値(m ² ・K/W) 4.6 以上
	天井	熱抵抗値(m ² ・K/W) 4.0 以上
	外壁	熱抵抗値(m ² ・K/W) 2.2 以上
	床	熱抵抗値(m ² ・K/W) 3.3 以上
	土間床等の外周部分の基礎壁	熱抵抗値(m ² ・K/W) 1.7 以上